



■7月の予定表をお送りします。

梅雨明けから1学期の終業式、夏休みへと子供たちには楽しい季節です。中学生は7/16～総体に向けて、またサマージュニアに出る選手はこの7月に頑張って練習しましょう。近年の異常な高温により、8月の全体練習は見合わせることも考えています。7月中も、とにかく熱中症にならないように、十分な水分補給の準備をお願いします。(すぐに水筒が空っぽになって飲み物がなくなる児童もあるようですので。)

■テニス協会の練習会

7月16日(日)には、京都府テニス協会の強化事業として、北部練習会が開催されます。長田野コートで9:00～12:00、基本的にサマージュニアや協会の試合に出る選手が対象です。参加申し込みはGoogleFormsでお申し込みください。(参加費は無料です)

今後も大会エントリーはGoogleFormsで、QRコードからどうぞ→



■本格的な暑さと紫外線に注意!!



練習には多めのドリンク(できればスポーツドリンク)、帽子、タオルをお忘れなく!熱中症にも注意をはじめましょう。

■インターハイ

テニスの豆知識 82

加藤未唯選手の失格騒動が大きなニュースになっておりましたが、VTRを見る限り、感情的に打ったわけではないにしろ、「ボールパーソンにボールを送っただけ。」というのは通らないと思います。基本的にパーソンにボールを送る時は胸元にやさしくできればワンバウンドで送るのがマナーですし、何よりパーソンはネットの両サイドや自分のコートサイドにもいるわけで、向こうのコートの奥にいるパーソンに渡す必要はありません。多分、バックハンドの打点を確認するような気持ちでパコーンと打つたら、まさかのアクシデントになった…というあたりがホントのところではないでしょうか。

加藤未唯選手はパブリック宝ヶ池の選手で、立命館宇治中高に進学しました。当時から明るいキャラクターで、いかにも今風の女子中高生でしたが、とにかく「足が早い。」という印象が強いです。今でこそダブルスの方が結果は出ていますが、全日本のU18で優勝した頃は、コートカバーのスピードが半端ではなかったです。身長が低いハンディを、その豊富な運動量でカバーする感じでした。

もちろんフトワークだけでなく、ショットのパワーもえぐいものがありました。コーチや顧問も、彼女の魅力を壊さないよう、ジュニアからのびのび育てて行ったことが、良かったのだろうと思います。ただ、その天然さで、今回のような場面で、ちょっと配慮に欠ける行動が出来てしまったのでしょうか。(選手の皆さんと同じエラーをしなように!)

■今後の試合やイベント・サマージュニア8/1～

*中学生は京都府の総体が7/16～に実施されます。

FJTC福知山ジュニアテニスクラブ (京都共栄学園内)

620-0933 福知山市篠尾62-5 tel.0773-22-6241 <http://www.fjtc.jp>
代表・京都府テニス協会理事 國田 敦・090-3058-5576 Mail : info@kyoei.ed.jp